



はぐ便り

2020年
7月号
【第76号】



素敵な本との出会いを求めて



いつでも、どこでも、ひとりでもできて、広い世界を見ることができる活動。それが読書📖
子どもたちは本を読むことで言葉を学び、感性を磨き、創造力を豊かなものにしていきます。
人生をより深く生きる力を身に付けていくために、読書活動はとても有意義なものです。

子どもがどんな本を読んでいるか、皆さんはご存知ですか？我が子は小布がりのはずなのに、怪談の本を借りていたときがあり、子どもの知らない一面を見たような気がしたことも…。子どもの興味・関心は、親が想像する以上に多岐に広がっています。その時の子どもに一番合う本や興味・関心の範囲をさらに広げてくれる本と出会うために、本とふれあう機会をたくさんもてるといいですね💡

毎日忙しくて…

子どもの成長とともに日々の生活は慌ただしくなっていく、子どもが小さい頃は毎日絵本の読み聞かせをしていたけれど、今では一緒に本に触れる時間が激減してしまったというご家庭も多いのではないかと思います。また、就学前の子どもたちは、家庭のほかにも幼稚園や保育園で日常的に絵本の読み聞かせをしてもらっていますが、小学生になると、自分で学校の図書室に行き、本を借りるという行動が始まり、読書活動の時間に個人差が表れ始めます。



本との出会い💡

子どもがなかなか本に手を伸ばさないとき、どうしたら本の面白さに気づいてくれるのかと試行錯誤されている方もいらっしゃると思います。自分が昔読んで感動した本を勧めてみるのもよいでしょう。厚い本には興味を持てくれないという時は、読む前の抵抗感をなくすため、本の一節を読んであげるといった方法もよいのではないのでしょうか。また、一緒に図書館や本屋さんに行き、表紙の一目小惚れで選ぶのも楽しいですね！その本がたとえ興味を持てないものだったとしても、それもまたいい経験になるでしょう☆

本選びに迷ったら

本選びの選択肢の一つとして、読書を推進している団体が選定する推薦図書を読んでみるというのはいかがでしょうか？それぞれの団体のホームページに、推薦図書が掲載されていますので、検索してみてください😊推奨する年齢の記載もありますので参考にどうぞ☆

公益社団法人 読書推進協議会 🔍

厚生労働省 児童福祉文化財 🔍

お気に入りの一冊が見つかったら、その本を何回も繰り返し読むということも、理解が深まり、読解力が身につくのだそうです。

子どもたちが素敵な本と出会えますように💡



干す前に
ティッシュはがしで
疲れ果て



はぐ便りのご感想やはぐ川柳のご応募お待ちしております😊
盛岡市ホームページ内に専用応募フォームがあります ➡➡➡➡



はぐび



保育士さんに
学ぶ

令和2年度 盛岡市家庭教育研修会『はぐ講座』①

HAPPY おやこ時間♪

～ふれあい遊びとおもちゃ作り～

はぐみい



おうちに帰って
すぐに実践できる
内容だよ🏠

日時

令和2年9月10日(木)

10:00 受付開始

10:30 開会・講話・体験

12:00 終了

会場

盛岡市都南公民館

(キャラホール)

3階 和室

定員

10名 ★参加無料

参加対象

★ 子育てに関わる方
(保護者・祖父母など)

★ これから子育てする方

※ 体験するふれあい遊びとおもちゃ作りは、0~2歳児向けのものです♪

※ 今回は託児はありませんが、お子様と一緒に受講したい場合は、ご相談ください📞

講師

盛岡市立とりよう保育園
地域子育て支援センター
主任保育士

伊藤 理奈 氏

★ 保育士歴30年の
ベテラン保育士さん
です💕

申込方法

令和2年7月21日(火)~

午前10時から お電話または盛岡市HPの専用フォームにて受付開始😊

【申込み・問合せ先】

盛岡市教育委員会

生涯学習課 担当 津久井

TEL 019-639-9046



定員に
なり次第
しめそり